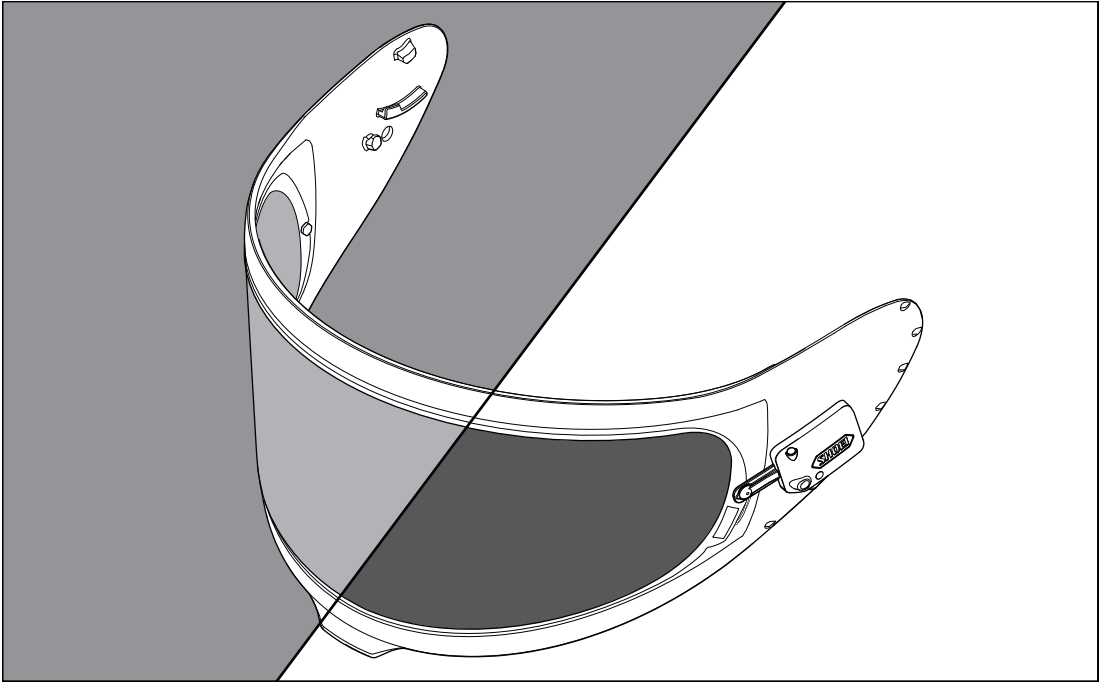


e:DRYLENS の取り扱い方法と ご注意

428




株式会社 SHOEI 本社・国内営業部
〒110-0016 東京都台東区台東 1-31-7 Tel: 03-5688-5180 Fax: 03-3837-8245
製品についてのお問い合わせは、お近くの SHOEI 正規販売店が下記 Web サイトをご覧ください、お問い合わせください。



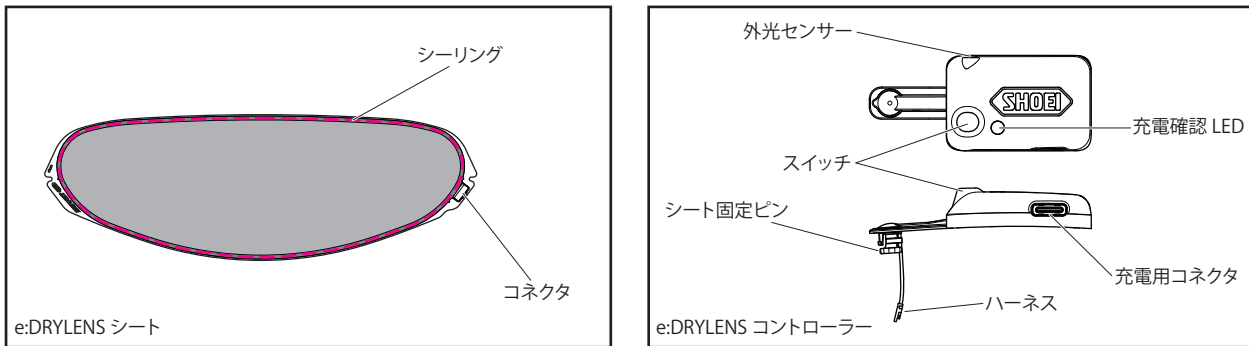
shoei.com/worldwide/sales.html

Contents	
日本語	1

日本語
e:DRYLENS の取り扱い方法とご注意
本取扱説明書は、ヘルメットのシールドに、e:DRYLENS を取り付け・取り外しする際の手順や e:DRYLENS コントローラーの操作方法・充電方法などについて記載しています。
e:DRYLENS シートは、タイプにより適合シールドが異なります。e:DRYLENS シートの取り付けには、専用のシールドが必要です。
本作業で必要なもの：e:DRYLENS シート（取り付けるシールド用のものをご準備ください）、e:DRYLENS コントローラー、サービスツールなどの先が平らなプラスチック製の板
※本取扱説明書内のイラストは、代表して、一般的な形状のシールドのイラストを掲載しています。シールドはタイプによって形状が異なります。イラストとは形状の異なるシールドに対しても、本取扱説明書と同じ要領で作業してください。
e:DRYLENS の特徴
e:DRYLENS は、ベースとなるシールドの内側に透明で柔軟性のある防曇効果の高い e:DRYLENS シートを取り付けることで、シーリングによってシールドとの間に密閉空間を作り、e:DRYLENS シートの防曇効果とシールドとの 2 層構造の効果で曇りを抑え、クリアな視界を確保します。 また、液晶フィルムを使用した電子調光により、マニュアルモードでの手動操作、もしくはオートモードの自動調整で、e:DRYLENS シートの可視光線透過率を「ライト（透過率：高）」と「ダーク（透過率：低）」に切り替えることができます。
e:DRYLENS に関するご注意
<div><div><div><div><div><div></div><div>警告</div></div></div><div><div></div><div></div></div></div></div><div><ul style="list-style-type: none">●e:DRYLENS シートは、専用のシールド以外には装着できません。必ず専用のクリアシールド、シート固定ピンおよび e:DRYLENS シートを使用し、専用以外のシールドを加工したり、純正品以外のシート固定ピンを取り付けたりしないでください。また、必ず保護フィルムを全て剥がしてからお使いください。●e:DRYLENS シートおよび e:DRYLENS コントローラーを装着した状態で、夜間やトンネル内、雨天、霧などの視界の悪い環境では使用しないでください。●e:DRYLENS シートおよび e:DRYLENS コントローラーを保管する際は、直射日光・高温・多湿になる場所を避け室内で保管してください。●e:DRYLENS シートおよび e:DRYLENS コントローラーは、分解、改造などをしないでください。異音、異臭、発熱、発煙、発火、変色、変形、液漏れなどの恐れがあります。●e:DRYLENS シートおよび e:DRYLENS コントローラーを保管、または使用中に、異音、異臭、発熱、発煙、発火、変色、変形、液漏れなどの異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し、お問い合わせいただきました正規販売店様までお問い合わせください。●e:DRYLENS コントローラーには、充電式のリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。必ず本取扱説明書の内容をよく読んで理解し、正しく使用してください。正しく使用しない場合は、異音、異臭、発熱、発煙、発火、変色、変形、液漏れなどの恐れがあります。●e:DRYLENS コントローラーの充電に使用する充電器やモバイルバッテリーの USB ケーブルは、必ず本製品の電源仕様（5 V / 50 mA）に適合するものを使用してください。また、直射日光・高温・多湿になる場所を避け、室内で充電してください。●e:DRYLENS コントローラーは、充電しながら走行しないでください。●雨水などで e:DRYLENS コントローラーが濡れた場合や、クリーニング後は、水分を拭き取ったとしても、すぐに充電しないでください。充電用コネクタ部分に水分が残っている可能性があり、故障の原因となる恐れがあります。必ず、十分に時間を置いて自然乾燥させてから充電するようにしてください。●ヘルメットを落下させたり、ぶつけるなどして、e:DRYLENS シートおよび e:DRYLENS コントローラーに強い衝撃を与えないでください。バッテリーに異音、異臭、発熱、発煙、発火、変色、変形、液漏れなどが発生する恐れがあります。異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し、本製品を火災などの心配がない安全な場所に保管した上で、お問い合わせいただきました正規販売店様までお問い合わせください。●e:DRYLENS シートおよび e:DRYLENS コントローラーをストーブやヒーターなどの高温になる場所に近づけたり、火の中に入れたりしないでください。発火、変形、破損の原因になります。●バッテリーから漏れ出た液体が目に入った場合、こすらずきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。失明の恐れがあります。●本製品は日本国内でのみ使用することを前提に設計、製造されています。国外の使用でのトラブルなど是对応いたしかねます。●e:DRYLENS シートおよび付属品、梱包物を廃棄する場合は、地域の法律やルールに従って適切に処理してください。 e:DRYLENS コントローラーには充電式のリチウムイオンバッテリーが含まれています。廃棄の際はバッテリーを含む製品として、各地域の指示に従いリサイクルまたは適切に処分してください。</div></div>

<div><div><div><div><div><div></div></div></div><div><div></div><div></div></div></div></div><div><ul style="list-style-type: none">●e:DRYLENS コントローラーを装着すると、風切り音が大きくなる場合があります。●激しい発汗や呼吸、低温多湿などの曇りやすい条件下でヘルメット内が密閉された状態が続くと、水蒸気で e:DRYLENS シートが飽和状態となり、e:DRYLENS シートを装着してもにじみや曇りが発生することがあります。また、チンカーテンを装着すると、チンガード内の換気が弱まるため、にじみや曇りが発生しやすくなります。（シート固定ピンの周りはピンの構造上シートが浮き、曇りが発生する場合があります。）その際は直ちに使用を中止し、シールドから e:DRYLENS シートを外して、十分乾燥させ、ヘルメットのロアエアインテークを開けるなどして、ヘルメット内をよく換気してください。●雨天時は雨水がシールドと e:DRYLENS シートの間に浸入しないように注意してください。特に走行時は、風圧で e:DRYLENS シートのシーリング内に雨水が浸入する可能性があるため、シールドやフェイスカバーは閉めて走行してください。●シールドと e:DRYLENS シートの間に曇りが発生したり、雨水などが浸入したりしたときは、e:DRYLENS シートを外して、シールドと e:DRYLENS シートの両方を十分に自然乾燥させてから、e:DRYLENS シートを取り付け直してください。●e:DRYLENS シートは、定期的に取り外し、メンテナンスを行ってください。長期間装着したままにすると、シーリングがシールド面に貼り付くことがあります。●e:DRYLENS シートを保管する際は、柔らかい布などで包み、直射日光・高温・多湿になる場所を避け室内で保管してください。埃などが付着した際は、エアダスターを使用するとスムーズにゴミを除去出来ます。製品パッケージに戻しての保管や、e:DRYLENS シートをそのまま保管する事は避けてください。●e:DRYLENS シートは、シールドや他の防曇シートより傷が付きやすいため、装着時や取り扱いには十分注意してください。●e:DRYLENS シートは、先端の細いもので強く押したり、強く折り曲げたり、強い衝撃を与えないでください。調光機能が破損する恐れがあります。●e:DRYLENS シートは素材の特性上、視界に影響のない範囲に小さい傷などがありますが、機能上の問題はありません。●防曇性能が低下したり、e:DRYLENS シートに傷が付いたりした場合は、新しいものと交換してください。その際は、SHOEI 純正品の e:DRYLENS シートをご購入ください。●ライディングポジションによって、e:DRYLENS シートのシーリングが視界にかかることがあります。●e:DRYLENS シートを装着すると、ライディングポジションによっては視界がゆがんで見える場合があるのでご注意ください。●「e:DRYLENS コントローラーの取り付け」作業時に取り外したシート固定ピンは、再利用しないでください。●e:DRYLENS コントローラーのみを取り付けた状態（e:DRYLENS シートを取り付けていない状態）で走行しないでください。●e:DRYLENS コントローラーのハーネスと、e:DRYLENS シートのコネクタの取り付け、取り外し作業はゆっくりていねいに行ってください。頻繁な付け外しや、無理な力を加えたり、ハーネスのケーブル部分を引っ張って取り外したりすると、ハーネスとコネクタが破損する恐れがあります。●e:DRYLENS コントローラーの充電は、周囲温度が 0℃～ 40℃の環境で行ってください。この範囲外の低温、高温下での充電は、バッテリー寿命の低下につながります。●e:DRYLENS コントローラーは、必要以上の連続充電をしないでください。e:DRYLENS コントローラーのバッテリーが満充電になったら、必ず充電用コネクタから USB ケーブルを抜いてください。●e:DRYLENS コントローラーと USB ケーブルを抜き差しする場合は、必ず e:DRYLENS コントローラーと USB ケーブルの根元部分を持ち、ゆっくり抜き差ししてください。無理な力を加えたり、ケーブル部分を引っ張って抜いたりすると、e:DRYLENS コントローラーが破損する恐れがあります。●バッテリーから漏れ出た液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で洗い流してください。●バッテリーは、繰り返しの使用や経年劣化により、充電容量が低下します。（寿命によるものです。）●e:DRYLENS シート着脱の際に、シートを湾曲させたり、指で触れるなどの影響で液晶面が一時的に暗くなることがありますが、液晶の特性であり、異常ではありません。●e:DRYLENS シートの外周部に黒い縁取りがありますが、液晶の特性であり異常ではありません。特にシート固定ピンの近くで、温度変化による液晶の熱膨張により、この黒い縁取りが大きくなる場合がありますが、異常ではありません。</div></div>

各部の名称

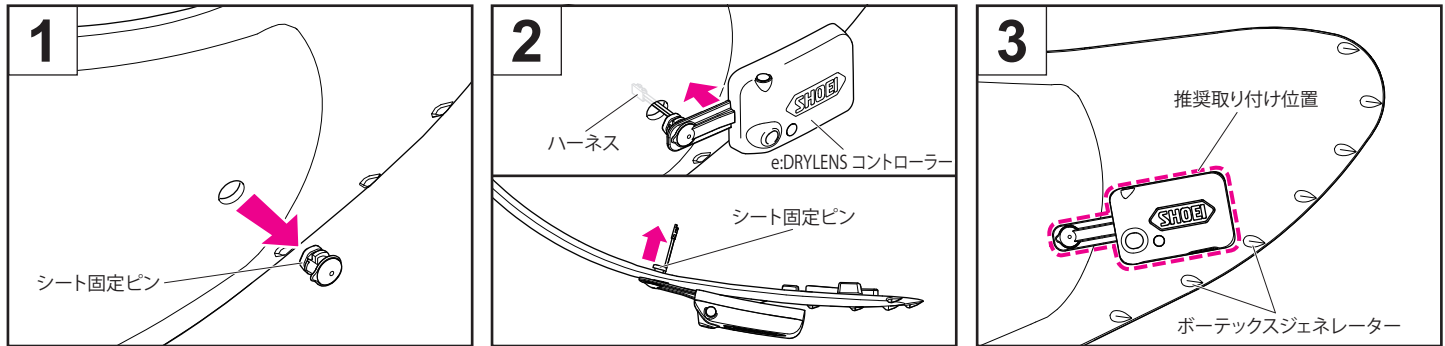


e:DRYLENS コントローラーの取り付け方

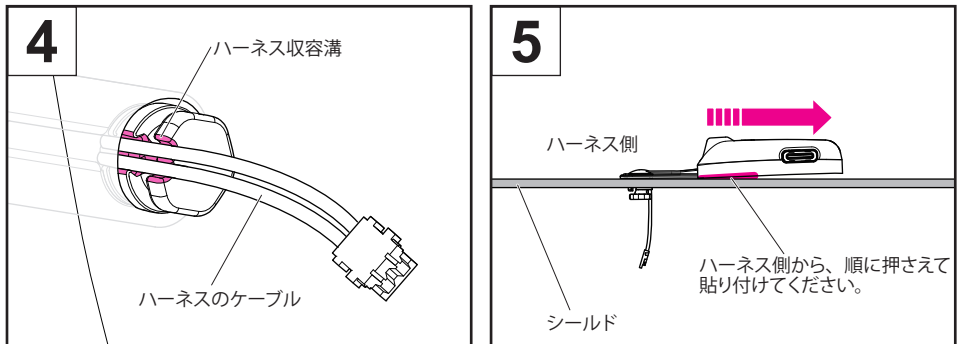
シールドに、e:DRYLENS コントローラーを取り付けます。

- ⚠**
- e:DRYLENS コントローラーは、シールドに取り付ける前に、e:DRYLENS シートと仮接続して、動作確認を行ってください。e:DRYLENS コントローラー内のバッテリーが完全放電して動作確認できない場合は、「e:DRYLENS コントローラーの充電方法」を参照し、e:DRYLENS コントローラーを充電してください。
 - e:DRYLENS コントローラーをシールドに取り付ける前に、シールドは水で薄めた中性洗剤で洗浄し、指紋や、油分、汚れを落としてください。また、作業前に手を清潔にしてください。

1. シールド左側のシート固定ピンを取り外します（図 1）。シート固定ピンの取り外し方については、以下の URL の動画をご確認ください。
https://www.youtube.com/watch?v=s1npH_5rTVc&pp=0gcJcf8Ao7VqN5tD
2. e:DRYLENS コントローラーのハーネスを、シールド左側のシート固定ピンの穴に通し、シート固定ピンをシールドに差し込みます（図 2）。
3. e:DRYLENS コントローラーの取り付け位置を図 3 の位置に仮決めし、コントローラー底面の両面テープ保護紙を剥がして、コントローラーをシールドに貼り付けます。



- ⚠**
- e:DRYLENS コントローラーは、ボータックスジェネレーターに干渉しないシールドの平坦な位置に取り付けてください（図 3）。
 - 両面テープの粘着力は強力なので、コントローラーが不要な位置に接着してしまわないように十分注意してください。必ず、両面テープの保護紙を剥がす前に、コントローラーの取り付け位置を仮決めしてから、両面テープの保護紙を剥がして取り付けるようにしてください。
 - シート固定ピンを差し込む際は、ハーネスのケーブルがシート固定ピンの穴を完全に通ったこと、シート固定ピンのハーネス収容溝に沿ってケーブルが通っていることを確認しながら差し込んでください（図 4）。正しく差し込まないと、ハーネスの断線の原因となります。
 - e:DRYLENS コントローラーを貼り付ける際は、図のように e:DRYLENS コントローラーのハーネス側から順に押さえるようにして、e:DRYLENS コントローラーとシールドの間にできるだけ隙間ができないように貼り付けてください（図 5）。



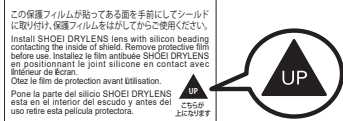
- e:DRYLENS コントローラーを貼り付ける際は、e:DRYLENS コントローラーを上から強い力で押さえないようにしてください。（力加減の目安：親指と人差し指とでつまむ程度の力）
- 貼り付け後、両面テープの中心部に気泡が入っていても、取り付け強度に問題はありません。気泡が入っていても、貼り付け直さなくて大丈夫です。

e:DRYLENS シートの取り付け方

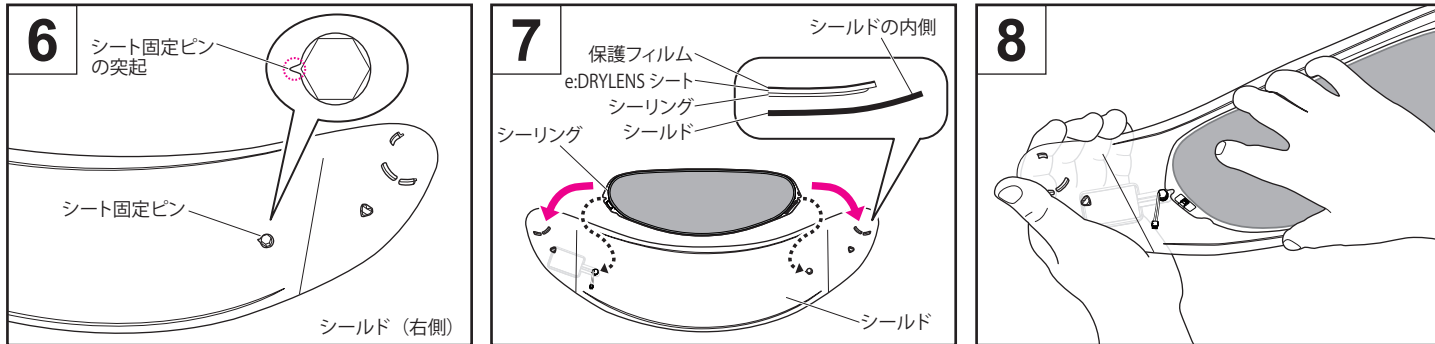
シールドに、e:DRYLENS シートを取り付けます。

1. 専用のシールドに取り付けられている右側のシート固定ピンの突起が、図 6 のようにシールドの中心方向に向いているか確認します。突起が中心方向を向いていないときは、サービスツールや工具などでシート固定ピンを回して、突起を中心方向に調整してください。
＊ e:DRYLENS コントローラーのシート固定ピンには突起がありません。
2. e:DRYLENS シートの保護フィルムの両端を剥がし、シーリングがある面をシールドに密着するように取り付けます（図 7）。

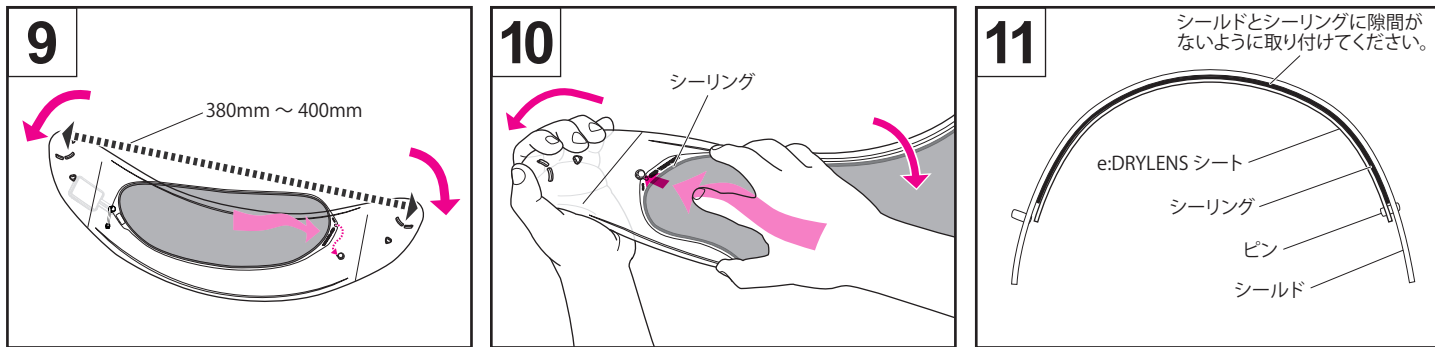
＊ e:DRYLENS シートの上下は、保護フィルムに貼付されているステッカーの表示で確認してください。



取り付けは、図 8 のように片方のシート固定ピンに e:DRYLENS シートを差し込みます。



3. シールドを十分に開き（図 9）、e:DRYLENS シートの反対側もシート固定ピンに差し込みます（図 10）。
4. e:DRYLENS シートの保護フィルムを全て剥がします。
5. シールドをヘルメットに取り付け、e:DRYLENS シートのシーリングが、全周にわたってシールドに密着していることを確認します（図 11）。隙間がある場合は、「e:DRYLENS シートの調整」を参照して、調整してください。



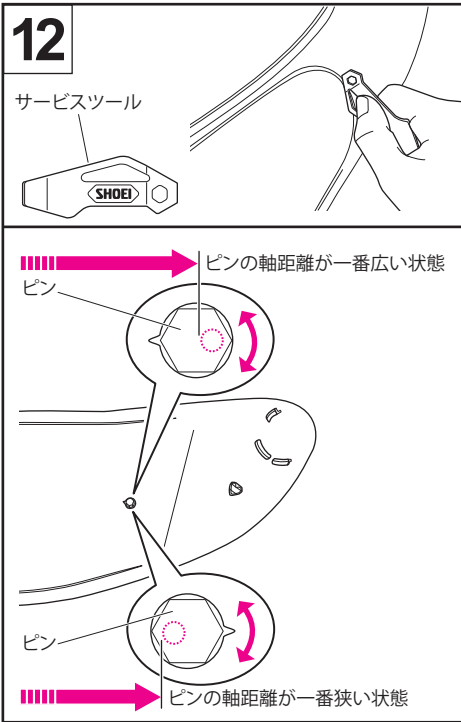
e:DRYLENS シートの調整

e:DRYLENS シートがシールドに密着しない場合は、次の方法で調整します。

- ⚠**
- シールドは、ヘルメットに装着していない状態では、装着した状態より e:DRYLENS シートの応力により広がっている場合があります。e:DRYLENS シートの密着確認は、ヘルメットに装着した状態で行ってください。
 - e:DRYLENS コントローラーのシート固定ピンは偏心ピンではないため、e:DRYLENS シートの調整ができません。e:DRYLENS シートの調整は、右側のシート固定ピンで行ってください。

1. ヘルメットからシールドを外し、シールドから e:DRYLENS シートを取り外します。
2. シールド右側のシート固定ピンは、中心をずらした設計の「偏心ピン」を採用しています。シート固定ピンの突起がシールドの中心方向に向いている状態が、もっとも軸間が広がっているため、サービスツールや工具などでシート固定ピンを回し、軸間を狭めて調整してください（図 12）。
3. e:DRYLENS シートをシールドに取り付け、シールドをヘルメットに装着して、シールドと e:DRYLENS シートが密着しているか確認します。さらに調整が必要な場合は、手順 1 ～ 3 を繰り返して、調整してください。


- ⚠**
- e:DRYLENS シートは気候により伸縮したり、長期使用により取り付け部が変形する場合があります。定期的に取り付け状態を確認し、調整範囲を超えた場合は e:DRYLENS シートを交換してください。



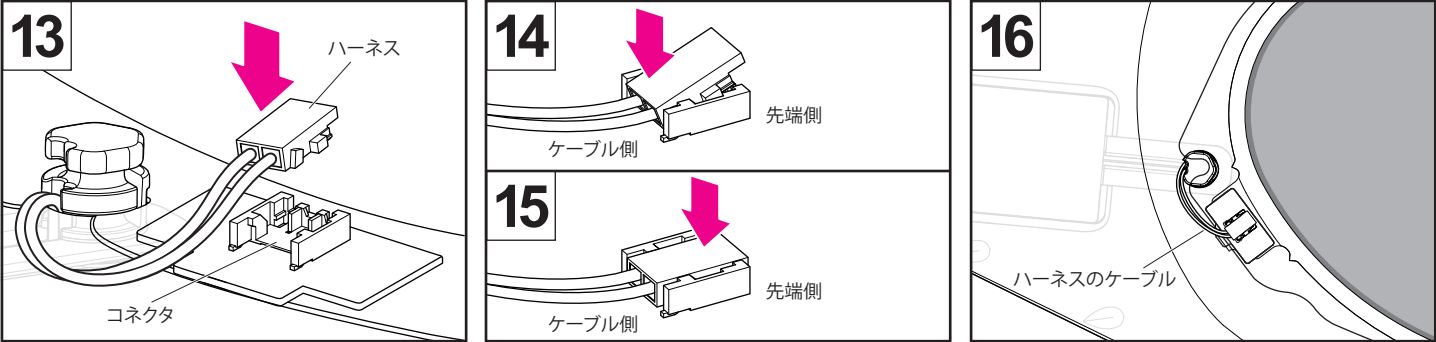
e:DRYLENS のシートとコントローラーとの接続

e:DRYLENS シートと e:DRYLENS コントローラーを接続します。

1. e:DRYLENS コントローラーのハーネスを、e:DRYLENS シートのコネクタに取り付けます（図 13）。ハーネスは、先にケーブル側をコネクタにはめ込み（図 14）、その後先端側をはめ込んでください（図 15）。
* e:DRYLENS コントローラーのハーネスを、e:DRYLENS シートのコネクタに取り付けると、接続が完了し、e:DRYLENS コントローラーの操作が可能になります。

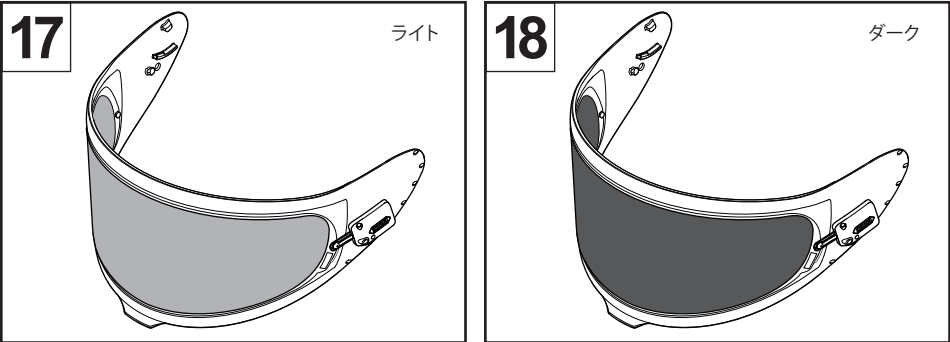
- 

●e:DRYLENS コントローラーのハーネスと、e:DRYLENS シートのコネクタの取り付けは手順 1 の通りに、ゆっくりといねいに行ってください。間違つてハーネスの先端側からはめ込んだり、無理な力を加えると、破損する恐れがあります。
2. e:DRYLENS コントローラーのハーネスのケーブル位置を調整します。ハーネスのケーブルが、シールドから浮いてヘルメットの窓ゴムと擦れないように、できるだけシールドの表面に沿うように調整してください（図 16）。



e:DRYLENS の機能と操作方法

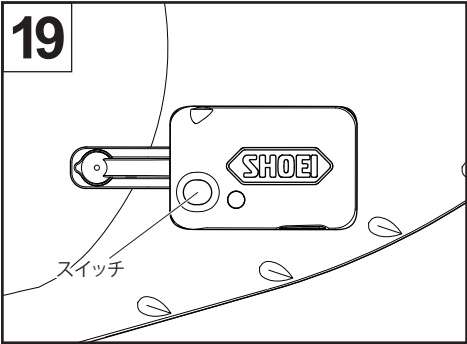
e:DRYLENS の機能
e:DRYLENS は、マニュアルモードでの手動操作、もしくはオートモードの自動調整で、e:DRYLENS シートの可視光線透過率を「ライト（透過率：高）」と「ダーク（透過率：低）」に切り替えることができます（図 17、18）。



マニュアルモードの操作方法

e:DRYLENS シートと e:DRYLENS コントローラーを接続すると、マニュアルモードで起動します。

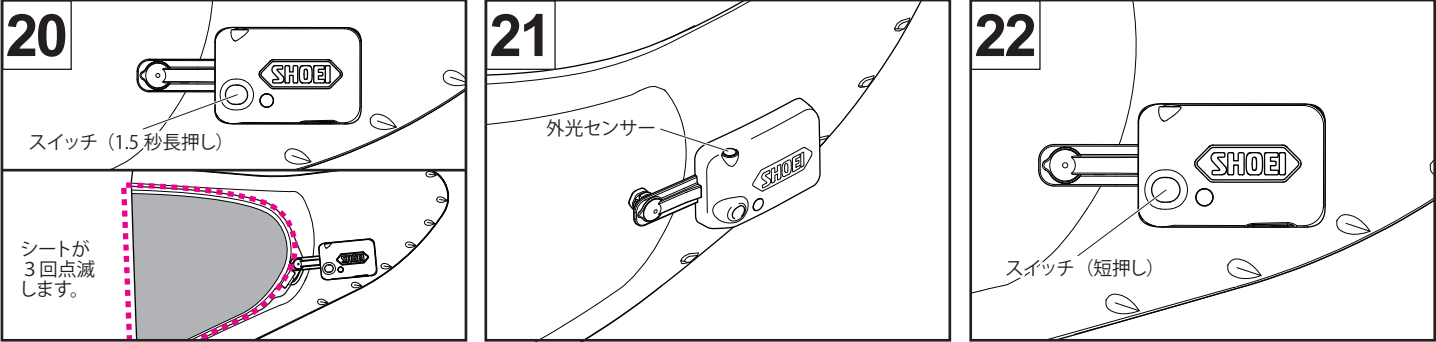
e:DRYLENS コントローラーのスイッチを押す毎に、「ライト」と「ダーク」が交互に切り替わります（図 19）。



オートモードの操作方法

1. e:DRYLENS シートが「ライト」の状態では、e:DRYLENS コントローラーのスイッチを約 1.5 秒間長押しすると、e:DRYLENS シートが 3 回点滅し、オートモードになります（図 20）。
* e:DRYLENS シートの点滅を確認してから、スイッチを離してください。
オートモードでは、外光センサーで周囲の明るさを感知して、自動で e:DRYLENS シートの可視光線透過率を調整します（図 21）。

- * 外光センサーの感度は固定で、調整することはできません。
2. オートモード中にスイッチを短押しすると、オートモードが解除され、マニュアルモードに戻ります（図 22）。
* ヘルメットを使用しない時は、マニュアルモードで「ライト」の状態にすることで、e:DRYLENS コントローラー内のバッテリーの消費を抑えることができます。



e:DRYLENS コントローラーの充電方法


e:DRYLENS コントローラー内のバッテリーを充電します。
e:DRYLENS コントローラーの充電に関する仕様は以下の通りです。必ず、以下の電源仕様、コネクタ端子形状に適合した充電器やモバイルバッテリー、USB ケーブルをお客様にてご準備頂き、使用してください。

電源仕様	5 V / 50 mA
充電用コネクタ 端子形状	USB Type-C
充電時間	約3時間(完全放電から満充電までの時間)
使用時間	「ダーク」の状態 で連続約20時間 「ライト」の状態 (待機状態) で約1カ月

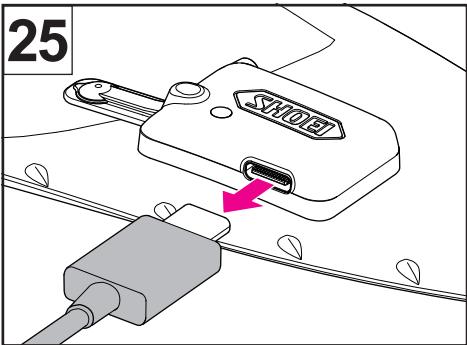
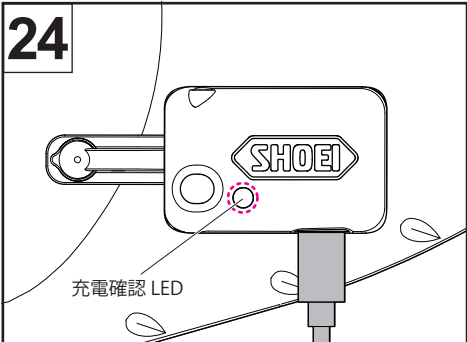
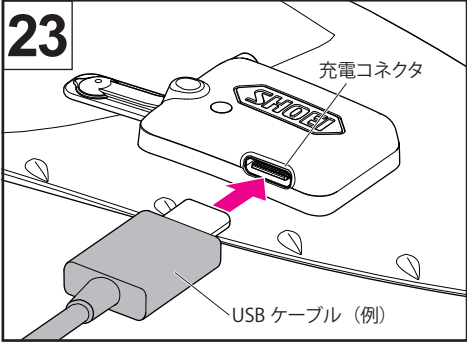
1. e:DRYLENS コントローラーの充電用コネクタに、充電器やモバイルバッテリーの USB ケーブルを差し込みます（図 23）。
充電が開始され、充電確認 LED が緑色に点滅／点灯します。
* 充電が開始されると、最初の約 1 分間は、e:DRYLENS シートが「ダーク」の状態になります。
2. バッテリーの充電状況は、充電確認 LED の状態で確認することができます（図 24）。
状態が示すバッテリー残量の目安は、以下の通りです。

LED状態	電池残量
消灯	90 % ～ 100 %
点灯	50 % ～ 90 %
低速点滅 (1秒間隔点滅)	20 % ～ 50 %
高速点滅 (0.25秒間隔点滅)	0 % ～ 20 %

3. 充電確認 LED が消灯したら、充電器やモバイルバッテリーの USB ケーブルを抜きます（図 25）。

- 

●バッテリーが満充電になった状態で、長時間 USB ケーブル差したままにしないでください。
●高出力対応の充電器やモバイルバッテリーを使用した場合、本製品の充電電流が少ない（50 mA）ために、充電器側の過充電防止機能が働いて充電完了を待たず早期に充電停止する事があります。必ず本製品の電源仕様（5 V / 50 mA）に適合する充電器を使用してください。低電力モードを備えた充電器の場合は、充電器の説明書に従って、低電力モードに切り替えて充電してください。
●一般に、リチウムイオンバッテリーは完全に放電した状態で保管すると、劣化する可能性があります。使用しない場合でも 2 ～ 3 カ月に一度、充電する事を推奨します。



e:DRYLENS のクリーニング

e:DRYLENS シートは、シールドから取り外し、水で薄めた中性洗剤で洗い、よくすすいでください。洗浄後は柔らかい布などで水分を拭き取ってから、自然乾燥させてください。

e:DRYLENS コントローラーは、柔らかい布などで乾拭きしてください。シールドの洗浄で濡れてしまった場合は、柔らかい布などで水分を拭き取ってから、自然乾燥させてください。

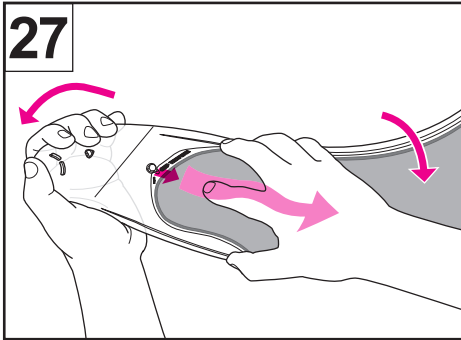
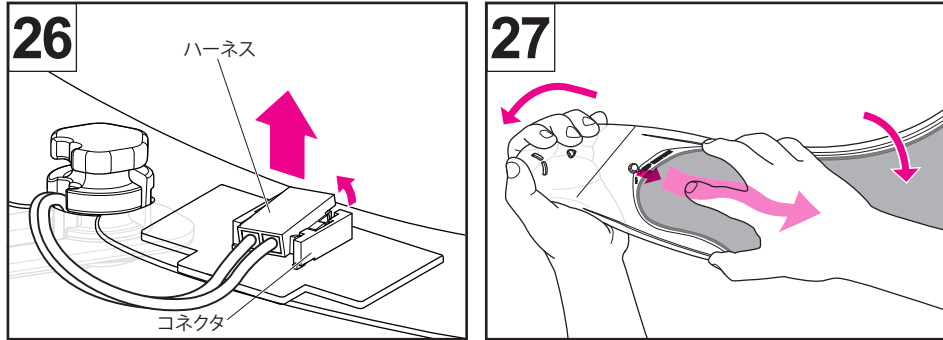
- 

●お手入れの際は、パーツが破損する恐れがありますので、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガラスクリーナー、アルコール類、その他の溶剤は絶対に使用しないでください。また、ドライヤーなどの高温の熱源の使用は避けて自然乾燥させてください。

e:DRYLENS シートの取り外し方

シールドから、e:DRYLENS シートを取り外します。最初に、e:DRYLENS コントローラーのコネクタから、e:DRYLENS シートのハーネスを取り外します。

1. 指の爪などを、e:DRYLENS コントローラーのハーネスの先端側に引っ掛けて持ち上げるようにし、ハーネスを e:DRYLENS シートのコネクタから取り外します（図 26）。
2. シールドをヘルメットから外し、取り付けたときと同様にシールドを十分に開いた状態で（図 27）、シート固定ピンから e:DRYLENS シートを抜き取ります。



- e:DRYLENS コントローラーのハーネスと、e:DRYLENS シートのコネクタの取り外しは手順 1 の通りに、ゆっくりていねいに行ってください。ハーネスのケーブルを引っ張って外そうとしたり、無理な力を加えると、破損する恐れがあります。

e:DRYLENS コントローラーを取り外す場合

e:DRYLENS コントローラーを取り外す際は、お買い求めいただきました正規販売店様までお問い合わせください。

本製品の保証

本製品の保証期間はご購入日より 1 年間です。

保証期間中に本製品の材質あるいは製造上の瑕疵があると認められる場合には、無償にて同製品の良品を交換いたします。保証対応の際には、ご購入時の正規販売店のレシートか領収書が必要です。レシートもしくは領収書は必ず保管しておいてください。

交換対応などについては、ご購入先の正規販売店にお問い合わせください。

以下の場合、保証期間内であっても保証の対象外となります。

- お客様の故意、もしくは不注意による故障または破損。
- 天災や災害、異常電圧による故障または破損。
- 取扱説明書に示された内容以外の使用をされた場合。
- 本製品を分解、改造などを行ったことに起因して生じた故障または破損。
- ご提示いただいたレシートや領収書の記載事項が判別できない、または修正などがされている場合。
- 日本国外での使用において発生した故障または破損。
- 経時劣化。
- 事故による破損、傷または汚れ。
- 通常のご使用過程において付いた傷または汚れ。

株式会社 SHOEI 本社・国内営業部

〒110-0016 東京都台東区台東 1-31-7 Tel: 03-5688-5180 Fax: 03-3837-8245

製品についてのお問い合わせは、お近くの SHOEI 正規販売店が下記 Web サイトをご覧ください。

shoei.com/worldwide/sales.html

